

平成 27 年 10 月 28 日提出

(宛先) 鎌倉市議会議長

議員名 上畠 寛弘

### 鎌倉市立中学校運営等に関する質問主意書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定により次のとおり質問する。

1 件名

鎌倉市内の私・国立への進学をふまえた公立学校の在り方の検討

2 質問の要旨

鎌議第 1441 号に対する教育委員会ならび市長の答弁をふまえ次の質問をする。

1. 鎌倉市在住の新中学校 1 年生の内、私立へ 317 人（20.7%）、国立へ 71 人（4.6%）の進学の内訳が明らかになったが、これは数値としての変動は如何か。横ばいか。（過去 10 年）
2. 近隣自治体と比較してこの実態は鎌倉市の特殊性を示すものか。如何か。
3. 今年は 4 人に 1 人が鎌倉市立中学を選択しなかったということであるが、何故、私国立中学校を選択したのか。その親、保護者の判断理由やニーズは何か。
4. 鎌倉市立中学校の環境向上、魅力向上の為に保護者は何を求めているのかを、中学校生徒の保護者に調査する価値があるのではないか。（市長、教育委員会共に答弁を求める）
5. 鎌倉市内において私国立中学校を進学先として選択した子の保護者に対して、その理由を来年度、アンケート等の調査をしては如何か。それによって、鎌倉市の学校運営の在り方の機会点が見出せるのではないか。（市長、教育委員会共に答弁を求める）
6. 鎌倉市として私学振興の為に努めている具体的政策は何か。（市長、教育委員会共に答弁を求める）

3 答弁を求める者

市長、教育委員会委員長

4 答弁の期限

有（平成 年 月 日まで） ・ 無

（理由：14 日以内の答弁を求めます。）